

岩手県共同募金会からのお知らせ

赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました

令和4年度の赤い羽根共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、前年度同様に街頭募金等を中止・縮小する市町村も見られましたが、工夫を凝らしてイベント募金を再開する動きも増え、県民の皆様のご協力により、一般募金、歳末たすけあい募金の総額は、3億3,000万円余り(暫定額)となりました。

皆様の心温まるご寄付に、心から感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、お住まいの市町村の地域福祉活動のほか、社会福祉施設の施設・設備整備、町内会等での福祉活動など、お住まいの地域のために生かされています。

募金運動を行った市町村共同募金委員会からは、「街頭募金やイベント募金など、昨年度自粛していた活動を行うことができ、募金の増額につながった」「募金箱

への寄付に多くの方からご協力いただいた」「赤い羽根寄付つき自動販売機による募金が増加した」などの声が上がっています。

引き続き、共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



宮古市共同募金委員会での募金活動

盛岡市共同募金委員会による募金百貨店プロジェクト寄付金贈呈式が行われました

1月25日(水)、盛岡市総合福祉センターを会場に、盛岡市共同募金委員会(米田ハツエ会長職務代理者)による赤い羽根共同募金募金百貨店プロジェクト「あったかいわてプロジェクト～しあわせ運ぶお買い物～」寄付金贈呈式が行われました。

盛岡市共同募金委員会は、令和2年度から企業と連携し、売上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される「寄付つき商品」に取り組んでおり、今年度は、株式会社コムサ(鶴飼尚史代表取締役社長)、川上塗装工業株式会社(川上秀郎代表取締役)、株式会社ベアレン醸造所(鳶田洋一代表取締役社長)、株式会社中原商店(邊龍雄代表取締役社長)の4企業にご協力いただき、募金運動を進めていました。

贈呈式では、共同募金の助成金を活用して事業を行った市内2団体が活動内容を報告したのち、協力企業4社から、米田会長職務代理者に寄付金が贈呈されました。

令和3年度に助成を受けた湯友の会の尾形京子さんからは、「住民同士が交流するためのエコバックづくりの用具を購入することができました」とお礼の言葉がありました。

寄付つき商品に取り組まれた川上塗装工業株式会社の川上代表取締役からは、「令和3年度から、塗装工事費用の売上げの一部を寄付金として活用いただいております。『地域のために売上げの一部を役立ててほしい』という、お客様の声に応えています」とご挨拶

をいただきました。

寄付つき商品は、今年度、盛岡市のほか、宮古市、北上市、金ケ崎町、住田町でも取組が進められました。今後も、各市町村の共同募金委員会が様々な寄付つき商品の開発を進めていく予定です。



米田ハツエ会長職務代理者に
目録を手渡す株式会社コムサの
藤原恵エアトレーナー(左)



川上塗装工業株式会社の
川上秀郎代表取締役(左)



株式会社ベアレン醸造所の
鳶田洋一社長(左)



株式会社中原商店の韓桂子監査役(左)